

議案第148号

令和5年度宝塚市一般会計補正予算(第8号)

資料1(5) 市立病院の物価高騰に対する増額対策支援

1 概要

11月2日に閣議決定された「デフレ完全脱却のための総合経済対策」における重点支援地方交付金(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)における、推奨事業メニューのうち、医療・介護・保育施設、学校施設、公衆浴場等に対する物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、市立病院の診療材料費の高騰対策として、一般会計補助金の繰出しを行うものです。

2 算出根拠

令和5年度に購入する診療材料のうち、令和3年度と比較して価格が変動したものを対象として購入額ベース(数量×単価)の差額を算出根拠としている。

(1) 価格上昇品目の総額

令和3年度 225,729,604円 令和5年度 249,229,994円

上昇額 23,500,390円

(2) 価格下落品目の総額

令和3年度 42,211円 令和5年度 36,542円

下落額 5,669円

(3) 物価高騰による影響額 23,500,390円 - 5,669円 = 23,494,721円

23,000千円 ※百万円未満切捨

価格が変動した診療材料の例



採血管

1本あたり14円アップ → 年間23,000本 → 影響額 322,000円増



点滴セット

1セットあたり290円アップ → 年間2,545セット → 影響額 738,050円増



患者衣

1枚あたり200円ダウン → 年間25枚 → 影響額 5,000円減